



## B1F 玄関

↑大きなフィックス窓を設けて明るく。窓はコンパクトなスペースに広がりを感じさせる役目も。開放的な空間が、ゆったりとお客さまを迎えます。

## 階段

←(上)階段上部には安全のためのベビーゲートを。  
←(下)階段は一段一段の前板を張らない、踏み板のみの軽やかなつくり。階段のちょうど南側にガラス扉を設けたので、そこからの光が階段と柱の直線的なラインを浮かび上げさせます。



海を見おろす傾斜地に立つ、野田さん宅。道路に面した地下2階にあたる駐車場も含めると4層の造りになっていて、下から見上げると、そびえ立つ外観が圧巻です。

海が一望できる傾斜地。  
その立地を最大限生かして  
思い切り開放的に。  
野田真、一美さん宅 神奈川県

## 設計者からの advice

南ワイズ  
山本康彦さん

1968年生まれ。'87年逗子開成学園卒業。建設会社での現場下積み（職人）から業界入り。現場管理、設計の実務を積み、'93年ワイズ設立。土地条件、建主の要望を踏まえ、オリジナリティあふれる家づくりを設計から施工まで一貫して行う。

「鎌倉ならではの家づくりを」と、湘南を中心に設計、施工を行っている当社にお話をいただきました。

強いご希望だった屋上を設けるための防水工事などに予算がかかりましたが、そのほかの部分はワイズオリジナルの部材や、一定の品質以上のものをローコストで使用し、技術レベルの高い社員の大工を中心に工事を進めることで、コストダウンに成功しています。

湘南ならではの立地を生かした住まいをローコストで実現。

鎌倉の海を目の前に望む傾斜地に立つ野田さんのお宅。学生のころからウインドサーフィンをするため、鎌倉の海に通っていたというご主人が、見晴らしのよさにこだわって土地を探したそうです。この立地を最大限生かし、床面積も十分確保するため、地階プラス1階、2階という3層の造りにし、1、2階の海側には、大きく掃き出し窓をあけました。窓の外にはウッドデッキを設けたので、そ

れはみことな開放感です。また、3層の造りとなるとそれだけ階段が多くなりますが、階段自体を住まいのアクセントにする工夫が。前板を張らない踏み板のみのシースルータイプにして、階段の南側にはガラス扉を。扉から入った光が、踏み板と、階段の間に規則正しく並び上られた柱をくっきりと浮かび上げさせて、端正な表情を演出。傾斜地ならではの特徴を存分に生かしたお住まいです。



### 1FLD

斜面に面している北側を見たところ。ワイズオリジナルのフローリングは厚さ36mmと、通常の倍の厚みがあるパインのムク材。感触がよく、上階の音が響きにくいメリットも。



### 1FLD

南西の角に、L字に大きく設けた掃き出し窓の外にはウッドデッキが。その向こうには鎌倉の海が広がって、抜群の開放感です。階段わきには、ムク材でテレビボードを設置。

## data

家族構成 …… 夫婦十子3人

敷地面積 …… 140.91㎡ (42.63坪)

建築面積 …… 48.65㎡ (14.72坪)

延べ床面積 …… 121.72㎡ (36.82坪)

B1F25.25㎡+1F48.65㎡+2F47.82㎡

構造・工法 …… 木造2階建て(軸組み工法)+地階RC造

工期 …… 2004年5月～10月

本体工事費 …… 約2140万円(屋上、デッキ工事を除く)

3.3㎡単価 …… 約58万円

設計・施工 …… 南ワイズ

☎0467・88・3903

<http://www.ys-no1.co.jp>

「1、2階とも、海側にL字の掃き出し窓と広々としたデッキを」



1F キッチン

つり戸棚を設けずに開放感を重視。流しに向かうと視線の先に海！ 奥さま念願の、海の見えるキッチンが実現しました。

海が一望できるキッチン。

外階段があり、玄関を通らなくてもバスルームに行けるので、冬、海から上がったあとすぐに、熱いシャワーを浴びられる。



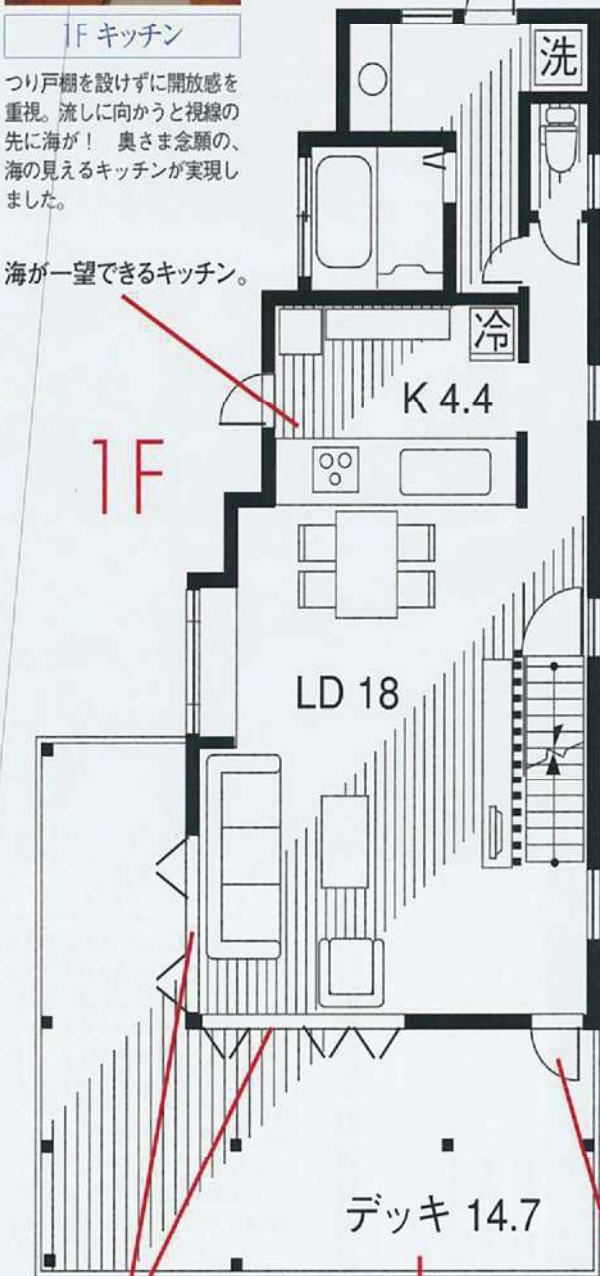
1F バス

外階段を通して洗面所からバスルームへ直行できるので、冬、冷たい海から上がったときに便利。ご主人の希望で実現させた海からの動線です。



1F サニタリー

洗面台はワイズのオリジナル。奥さまのこだわりで、洗面台の上部の壁は、全面鏡張りに。この洗面所には、外に出られる扉が設けてあります。



1F

LD 18

デッキ 14.7

海が広がる南西にL字に掃き出し窓を。サッシは全開口タイプなので、見晴らし、開放感とも抜群。

海側に広々としたデッキを。室内と床のレベル、木の色をそろえたので一体感が。

ガラス扉からの光が、階段に美しい陰影を。

ほぼ全面フィックス窓にして明るく。

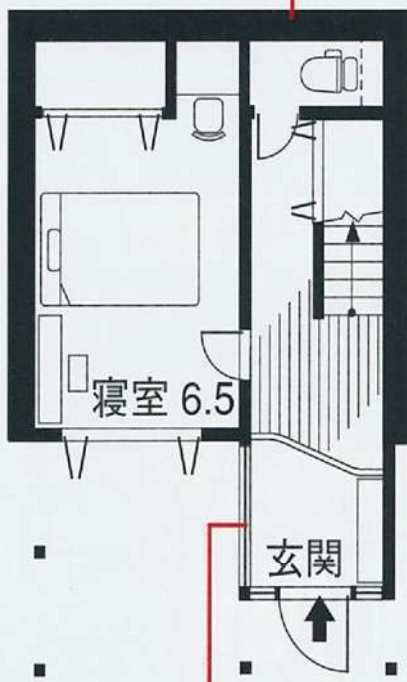
1F デッキ

こだわって設けたデッキは約15畳大。部屋の延長のように感じられるよう、室内のフローリングと高さをそろえ、木の色も統一してあります。



B1F

傾斜地でも十分な床面積を確保し、見晴らしもよくするため、地下1階を設け3層構造に。



寝室 6.5

玄関



### 2F 子供部屋

将来は2部屋に仕切れるよう、閉めると壁のような引き戸を部屋の中央に。今はお子さんが小さいので常にあけ放し、広々と使っています。

将来は2部屋に仕切れる間取りに。



### 2F ファミリールーム

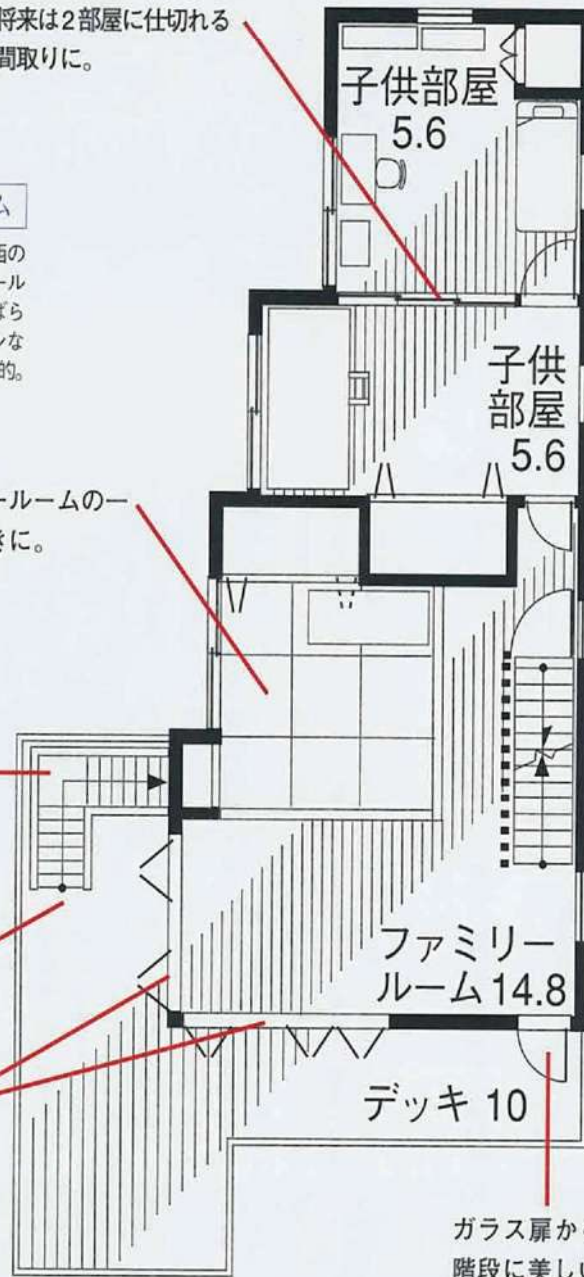
1階のリビングと同じ南西の角に窓を設けたファミリールームからは、いっそうすばらしい景色が。全開口サッシなのであけ放すとさらに開放的。

ファミリールームの一部は畳敷き。

海が一望できる土地なので、こだわって屋上も設置。

階段からの眺めはよりいっそう開放的。

海が広がる南西にL字に掃き出し窓を。サッシは全開口タイプなので、見晴らし、開放感とも抜群。



2F

ガラス扉からの光が、階段に美しい陰影を。

### 屋上

屋上は防水工事に費用がかかりますが、最初からこだわって設けたとか。こだわりのかいあって、眺めのよさは抜群。夏は花火が楽しみです。



### 2F デッキ

傾斜地ならではの眺望を最大限生かせるよう、2階にも広々としたデッキを。このデッキも1階同様、室内の床と高さや色を統一して一体感を。

